



文化博物館だより

第449号

2015年4月11日

今回の博物館だよりは、4月4日（土）より始まりました春季特別展「高橋由一より藤島武二まで 日本近代洋画への道」の開会式の様子と関連イベント「学芸員による作品解説」についてお伝え致します。

開会式

4月4日（土）春季特別展「高橋由一より藤島武二まで 日本近代洋画への道」が開会いたしました。当日は満開の桜の花を楽しめるすばらしい天気の良いスタートとなりました。展覧会は5月17日（日）まで無休で開催中ですので、是非皆様お越し下さい。

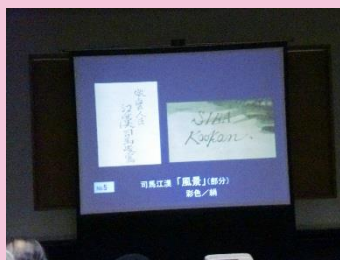


学芸員による作品解説

4月8日（水）展覧会関連イベントとして「学芸員による作品解説」が開催されました。このイベントは入館者限定で当日自由参加となっており、約30分間たっぷり作品の世界に触れることができます。開催初日となった8日には、11時・15時共に多くのお客様にご参加頂きました。

まず、日本画と洋画の違いや洋画がどのようにして日本で知られるようになったのかの説明。作品についての解説では、展覧会のテーマに合わせて作品を紹介。本展覧会のチラシにも使用されている「鮭図」で有名な高橋由一、彼の油彩画の師匠でもあるチャールズ・ワーグマンについて、他にも五姓田義松や藤島武二など多くの作品について詳しく解説。また、作者のサインについてなど作品の中の細かい部分も紹介。解説を聞いた後に、展覧会を見ると新たな発見があるかもしれません。

作品解説は今後も予定しておりますので、まだ聞いてないという方は是非ご参加ください。



◎作品解説 今後の日程◎

日時：4月22日（水）、29日（水祝）、
5月10日（日）、13日（水）
午前11時～、午後3時～（約30分）

詳しい展覧会情報は
当館HPをご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com>
次回の「博物館だより」をお楽しみに。